

秋の全国交通安全運動の実施

錦秋湖

9月号

発行所

湯田駐在所

☎82-2101 FAX

湯本駐在所

☎84-2129 FAX

沢内駐在所

☎85-2210 FAX

反射材 光って気づいて 事故防止

【運動期間】

9月21日（土）から9月30日（月）までの10日間
交通事故死ゼロを目指す日 9月30日（月）

【運動重点】

○ 反射材用品等の着用推進や安全な横断方法の実践等による歩行者の交通事故防止

○ 夕暮れ時以降の早めのライト点灯やハイビームの活用促進と飲酒運転等の根絶

○ 自転車・特定小型原動機付自転車利用時のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底

日没時間が急激に早まる秋口以降は、夕暮れや夜間に交通事故が増加する傾向にあります。

一人ひとりが交通ルールを守るとともに、「思いやり・ゆずり合い」の気持ちを持った運転を心掛け、交通事故防止に努めましょう。



キノコ採りによる遭難事故防止 山の恵みの収穫よりも 安全第一で

1 過去5年で8人が死亡、1人が行方不明
昨年は、21人の方がキノコ採り中に遭難し、うち2人の方が亡くなっています。主な原因は道迷いで、いずれも65歳以上の方でした。

2 装備や準備を万全に

キノコ採りで山に出掛けるときは、次のことを心掛けましょう。

○ 家族や知人に行き先、帰宅予定時刻を知らせ、早出・早帰りする。

○ 天候が悪くなりそうなときは、山に入るのをやめる。

○ 救出に欠かせない携帯電話は必ず携帯する。万一に備え、食糧、雨具、懐中電灯などを持参する。

○ 必ず2人以上で入山し、声を掛け合って、お互いの位置を確かめながら行動する。

○ 熊による被害が発生していることから、熊よけの鈴やラジオを携帯する。



秋の全国交通安全運動の実施

広報ゆもと

9月号

発行所

湯田駐在所

☎82-2101 FAX

湯本駐在所

☎84-2129 FAX

沢内駐在所

☎85-2210 FAX

反射材 光って気づいて 事故防止

【運動期間】

9月21日(土)から9月30日(月)までの10日間
交通事故死ゼロを目指す日 9月30日(月)

【運動重点】

○ 反射材用品等の着用推進や安全な横断方法の実践等による歩行者の交通事故防止

○ 夕暮れ時以降の早めのライト点灯やハイビームの活用促進と飲酒運転等の根絶

○ 自転車・特定小型原動機付自転車利用時のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底

日没時間が急激に早まる秋口以降は、夕暮れや夜間に交通事故が増加する傾向にあります。

一人ひとりが交通ルールを守るとともに、「思いやり・ゆずり合い」の気持ちを持った運転を心掛け、交通事故防止に努めましょう。



キノコ採りによる遭難事故防止 山の恵みの収穫よりも 安全第一で

1 過去5年で8人が死亡、1人が行方不明
昨年は、21人の方がキノコ採り中に遭難し、うち2人の方が亡くなっています。主な原因は道迷いで、いずれも65歳以上の方でした。



2 装備や準備を万全に

キノコ採りで山に出掛けるときは、次のことを心掛けましょう。

○ 家族や知人に行き先、帰宅予定時刻を知らせ、早出・早帰りする。

○ 天候が悪くなりそうなときは、山に入るのをやめる。

○ 救出に欠かせない携帯電話は必ず携帯する。万一に備え、食糧、雨具、懐中電灯などを持参する。

○ 必ず2人以上で入山し、声を掛け合って、お互いの位置を確かめながら行動する。

○ 熊による被害が発生していることから、熊よけの鈴やラジオを携帯する。



秋の全国交通安全運動の実施

かたくり

9月号

発行所

湯田駐在所

☎82-2101 FAX

湯本駐在所

☎84-2129 FAX

沢内駐在所

☎85-2210 FAX

反射材 光って気づいて 事故防止

【運動期間】

9月21日（土）から9月30日（月）までの10日間
交通事故死ゼロを目指す日 9月30日（月）

【運動重点】

○ 反射材用品等の着用推進や安全な横断方法の実践等による歩行者の交通事故防止

○ 夕暮れ時以降の早めのライト点灯やハイビームの活用促進と飲酒運転等の根絶

○ 自転車・特定小型原動機付自転車利用時のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底

日没時間が急激に早まる秋口以降は、夕暮れや夜間に交通事故が増加する傾向にあります。

一人ひとりが交通ルールを守るとともに、「思いやり・ゆずり合い」の気持ちを持った運転を心掛け、交通事故防止に努めましょう。



**キノコ採りによる遭難事故防止
山の恵みの収穫よりも
安全第一で**

1 過去5年で8人が死亡、1人が行方不明
昨年は、21人の方がキノコ採り中に遭難し、うち2人の方が亡くなっています。主な原因は道迷いで、いずれも65歳以上の方でした。

2 装備や準備を万全に



キノコ採りで山に出掛けるときは、次のことを心掛けましょう。

○ 家族や知人に行き先、帰宅予定時刻を知らせ、早出・早帰りする。

○ 天候が悪くなりそうなときは、山に入るのをやめる。

○ 救出に欠かせない携帯電話は必ず携帯する。万一に備え、食糧、雨具、懐中電灯などを持参する。

○ 必ず2人以上で入山し、声を掛け合って、お互いの位置を確かめながら行動する。

○ 熊による被害が発生していることから、熊よけの鈴やラジオを携帯する。

